

第2580地区

東京セントラルパークロータリークラブ

The Rotary Club of Tokyo Central Park

Weekly Report

2014～2015 年度スローガン

奉仕の輪 友情の輪 ニッ揃って

『ロータリーの大きな和』

第10回（通算1519回）2014年9月12日

◆ ◆ ◆ 本日の例会 ◆ ◆ ◆

- | | |
|---------------------|----------------|
| 〈1〉 開会点鐘・開会挨拶 | 〈6〉 谷津会長挨拶 |
| 〈2〉 ロータリーソング「我等の生業」 | 〈7〉 幹事報告 |
| 〈3〉 季節の歌「里の秋」 | 〈8〉 委員会報告 |
| 〈4〉 河野会長挨拶(東京城北 RC) | 〈9〉 ニコニコBOX 報告 |
| 〈5〉 来客紹介(東京城北 RC) | 〈10〉 閉会点鐘 |

◆ ◆ ◆ 本日の卓話 ◆ ◆ ◆

本日の例会 「東京城北 RC・東京セントラルパーク RC 合同例会」

演題：在宅医療と自宅看取りの現状

えびす英クリニック院長 まつお ひでお 松尾 英男 氏

医学博士、日本在宅医学会専門医、東京在宅医療クリニック院長の会代表世話人、1994年杏林大学医学部付属病院第3内科(消化器内科)入局、その後 関東中央病院、都内複数の内科クリニック院長勤務を経て、2001年在宅医療診療所「えびす英クリニック(渋谷区恵比寿)」を開業、現在に至る。

次週の例会 <9/30> 「イニシエーション・スピーチ」 小野博文会員
「ロータリーの基礎」 渡辺功一会員

◆◆◆ 先週の例会記録 ◆◆◆

2014年9月9日 第9回(通算1518回)

開会点鐘 谷津会長 B1「白鳳の間」

*ゲスト紹介 1名 高野純一様(卓話講師)

*ビジター紹介 2名 迫 幸治様(那覇東 RC)/
北岡修一様(東京新都心 RC)

*出席報告

出席 19名 欠席 12名 (免除者3名)

出席率 67.85% 補正出席率(8/26) 82.14%

◆◆◆ 幹事報告 ◆◆◆

1. クラブフォーラム開催のお知らせ
10月14日の例会終了後2グループに分かれて討議していただきます。
議題は情報集会と同じく「クラブ独自の奉仕活動を考えよう」です。
2. ロータリーの友の英語版が発刊されます。お知り合い、海外の友人、その他、ロータリーについて知って頂きたい先に利用してください。
必要部数を事務局にお願いいたします。
3. 12日は城北ロータリークラブさんとの合同例会です。場所はヒルトンホテルです。お間違いないようお願いいたします。
4. 上記の代わりに来週16日の例会は休会となります。
5. ローターアクト主催のスポーツ大会の案内
10月25日に開催されます。参加者はローターアクトとロータリアンになります。出席希望の方は事務局までお願いいたします。

◆◆◆ ニコニコBOX報告 ◆◆◆

佐野会員: 久しぶりの例会出席です。まだ、生きていますのでよろしく!! また、遅くなりましたが8月の記念日のお花、有難うございました。

深谷会員: 高野さん卓話 よろしくお祈りします。

今週の合計 2件 8,000円

今期の累計 346,071円



◆◆◆ 先週の例会より ◆◆◆



今月の皆出席表彰の鈴木会員と久米会員へ
谷津会長から記念品が渡されました。

2014-15年度
第1回情報集会議事録

テーマ

「クラブ独自の奉仕活動を考えよう」

●第1グループ

リーダー: 牧野会員 リポーター: 牧会員

日時: 9月2日(火) 午後6時~

場所: 銀座「サンク」 出席: 13名

○これまで通り 陸前高田市立横田小学校の支援を継続する意見が多く出ました。ただし、現在行っている寄付金援助という形だけでなく、具体的な支援活動を行う方向で検討する必要があるのでは、という意見が出されました。

具体策として、生徒の社会見学支援やインターシップ(職業体験)の支援をする事により、ふれあいの奉仕活動を行うという意見が出されました。

○また、横田小学校からのニーズを受けた上での奉仕活動を行うべきとの意見も出ました。また、陸前高田市内の地域海産物生産者と当クラブが提携し、例会等で食するという意見も出ました。

○その他意見として、地域に特化した奉仕活動として 空地・遊休地等に花を植える活動を行ってはという案や、諸外国の貧しい国にニコニコの一部を寄付してはなどの意見も出ました。

○2580 地区では、R 財団の補助金を活用した

奉仕活動をクラブごとに考慮し、活動を実行する要望が出されていますが、当クラブの対応としては、補助金ありきの奉仕活動を見出すのではなく、全会員が一丸となって行える奉仕活動、しかもそれが永く継続的に行うことが可能なものでなくてはならないという意見が出ました。

○今回の限られた時間の中で、何をしてクラブ独自の奉仕活動とすべきか見出すことが出来ませんでした。さらに時間をかけつつ 全会員の真剣な協議が必要という結論に達しました。再度、次回のクラブフォーラムにて同じテーマで論ずる方向で終了しました。

●第2グループ

リーダー：富永会員 リポーター：杉本会員

日時：9月4日(火) 午後6時～

場所：銀座「サンク」 出席：8名

○東京セントラルパークロータリークラブとして、何か奉仕活動として独自にできる事はないのか。

IR財団の新補助金制度がスタート。今年、補助金が見えるのは3年前の寄付金が対象となり、クラブの独自の奉仕活動を申請してほしいという要望がきている。

去年の補助金最高額は40万円。申請の時期は9月なので、来年申請をして補助金が交付されるのは申請した翌年となる。但し、毎年申請をして補助金は交付されないで1年おきの補助金になってしまう。

そうなるとうちの継続ができないので、スポットでおこなう奉仕活動しかできないのが欠点となるのでは。継続的に毎年奉仕活動を行うには財団に頼らずに独自の路線で奉仕活動のプロジェクトを立ち上げていくのも良いのではないかもしれない。

○そして、奉仕活動を行うにあたり東京セントラルパークとして横田小学校の継続支援を行っていくのもよいし、他のテーマを決めて新たに進めていくのもよい。また、他のテーマで行うにしても世界的な視野で考えるのか国内で行うのか判断が難しいところ。

○自分の会社ではNPO法人に資金を提供してベナン共和国から留学生を1名支援している活動を行っている。「ロータリークラブ」というネーム

バリュは世界的(共産圏は除く)で影響力がある。○ロータリークラブに参加しているだけでIR財団に寄付していることになる。そして、ロータリーで活動しているいろいろな企画(酒会など)に出席して飲食をするだけで地域にお金を落としているのでこれもひとつの奉仕活動ではないか。特別に奉仕活動を行うのではなく地道にいろいろな場所でお金を使って落としていけばよいのではないか。

○現在、東京セントラルパークロータリーでは独自に募金型自販機を設置している。

年間で10万円程度になり今年で20万円くらいになっている。東日本大震災支援の為に限定して募金を行っているのだから、これを含めた形で奉仕活動を行ったらどうだろうか。

横田小学校に何が本当に必要としているのか校長先生と直接会って話をしたい。真剣に

募金自販機で集まった寄付金の使い道を考えていかなければならない。

○私の会社では、NPO法人をとおして東北の復興支援にかかわっている。明治大学の教授が中心となりゼンリンと共同で「逃げ道マップ」の地図を生徒の協力を得て作成している。ただ、大変必要なマップだけど製作するため資金が問題となっている。ここにロータリーが資金応援で支援を行っていけばよいのではないか。

○いずれにしても、募金型自販機を設置して2年以上を経過しているのだから寄付金の使い道を募金していただいた人々にきちんと報告しなければ、ロータリークラブ自体に不信感を持たれかねない。しいては、設置していただいている古内会員と牧野会員に大変迷惑をかけることになるのでは。どの募金自販機でも必ず寄付金の使い道は自販機のポップやインターネットで報告を行っている。まず、東日本大震災限定で募金を行っているので早急に寄付金の使い道を決定し、独自の寄付金先が決まらないのであれば、NPOやNGO、または財団、社団法人などが行っている支援活動の中からこれという活動をチョイスしてその活動を応援するためにロータリーとして寄付すればよいのではないか。

中央分区 Intercity Meeting のご案内

下記要綱にて、2014-15 年度中央分区 IM（インターシティミーティング）が東京練馬中央ロータリークラブさんをホストとして開催されます。ご出席の程をよろしくお願い致します。

記

日 時： 2014 年 11 月 13 日（木）

●会議 14：00～16：30（登録受付 13：00～）

●田中作次 RI 元会長を囲んでの撮影会 16：30～17：00

●懇親会 17：00～18：30

会 場： 池袋メトロポリタンホテル
会議/「富士の間」 懇親会/「光の間」

テーマ： 「 青少年奉仕の過去、現在、そして未来へ 」

以上

※ 案内文を後日 配布致しますので、ご予約頂き、出欠の返事を事務局までお願い致します。

2014-15 年度 クラブフォーラムのご案内

テーマ：「クラブ独自の奉仕活動を考えよう」

下記、内容にて今年度のクラブフォーラムを開催します。後日、詳細を案内文でお知らせしますので、ご予約の程、よろしくお願ひします。

記

日時：10 月 14 日（火） 13:30～15:30

場所：ハイアットリージェンシー東京

地下 1 階「東山の間」

以上

—事務局からのお知らせとお願い—

* 例会欠席の場合は、前日までに事務局にご連絡下さい。

* 事務局、22 日（月）お休みを頂いております。よろしくお願いいたします。

例会日 毎週火曜日 12:30～13:30

例会場 ハイアットリージェンシー東京

会 長 谷津 和広 副会長 牧野 光洋

幹 事 松林 茂 会報委員長 深谷 敏哉

事務局 〒166-0004

東京都杉並区阿佐ヶ谷南 1-34-6 新東京会館

TEL(03)3312-4959 FAX(03)3312-4958

E-mail: info@tokyocentralpark-rc.com

<http://www.tokyocentralpark-rc.com/>